

平成 13 年度事業報告書(案)

(平成 13 年 4 月 1 日～平成 14 年 3 月 31 日)

I. 運営に関わる事項

新しい理事を迎えたことにより、内部の意思確認に時間を費やし、合意形成のために理事会開催は、かなりの回数になった。しかし、準備会を設置して協議した法人化が、年度内に実現しなかった。

① 第 3 回定期総会

平成 13 年 6 月 9 日 仙台市市民活動サポートセンターにて開催

② 理事会の開催

12 回開催 (6/9.6/16.8/1.10/3.11/8.12/8.1/10.2/14.3/2.3/12.3/23)

③ 監事会

平成 14 年 6 月 1 日 (土)

④ NPO 法人化について

平成 13 年 10 月 3 日開催の理事会にて「NPO 法人化検討委員会」から「NPO 法人設立準備委員会」に改変し、運営方針や編集方針などを検討してきたが、目指す方向性の違いによりなかなか合意に至らず、予定した 3 月 23 日の臨時総会を見送らざるを得なかった。しかし、安田火災記念財団から法人設立に伴う助成金を受けている点や、宮城県や社協からの受託、常勤職員の雇用、予算額の増大などに加え、社会的位置付けも大きくなってきていることから、信頼性と社会的責任から再度法人化を協議する課題が残った。

II. 事業に関する事項

1. 自主事業

① 月刊「杜の伝言板ゆるる」の発行と販売

「公開編集室」から 1 月に「ゆるる情報サロン」と改称して毎月月末に編集会議を実施。また、月半ばには、毎月編集スタッフ会議も開催し、滞りなく毎月 1 日に発行。

1000 部を会員のほか、仙台を中心とした主な公共施設、宮城県社協、に配布のほか、東北大学文系学部生協、ぐりんぴいす、せんだい・みやぎ NPO センターにて販売。

平成 14 年 2 月に次年度表紙を飾るイラストを公募し、1 名を採用。隔月で依頼した。

掲載内容詳細は、別添。

助成：宮城県共同募金会 (40 万円)

② 「高齢者福祉 NPO サービス情報」発行と販売

12 年 12 月から始まった NPO が展開する高齢者福祉サービス調査のための団体アンケートは、2 月から実施。しかし、事務局移転や「みやぎ NPO 情報ネット」の受託など新しい展開があったため、たびたび中断。頁デザインが始

まったのは夏だった。各頁の確定までに掲載団体への確認のやり取りが 3~4 回あった。完成は、11 月。河北新報を始め、読売、毎日、の新聞が取り上げたほか、Date fm やケーブルテレビでも紹介。そのたびに反響があり、電話による申込を受けた。また、仙台共同購入会の協力で、組合員にも販売できたのは大きかった。

掲載団体や購入者からは、「このような情報誌がほしかった掲載してくれて嬉しい」「見やすくて、分かりやすい」「NPO のほか県内の事業所まで載っているので便利だ」などの声が寄せられた。

③ FMじょんぼへの情報提供

平成 12 年 11 月から始まった FMじょんぼの「ねえ聞いて！NPO ア・ラ・カルト」では、生放送から日曜日の収録に変わって、毎週 1 団体の NPO 紹介を実施。その団体マネジメントをした。

放送回数：45 出演団体は、別表。

④ ゆるるトーク&交流パーティーの開催

ゲストにせんだんの杜副社長の池田氏を迎え、大久保と対談。NPOのほか、市民活動に興味がある市民などが参加した。

日時：平成 13 年 6 月 9 日(土) 18:00~

会場：仙台市市民活動サポートセンター

参加費：2000 円

参加者数：60 名

2. 受託事業

①「みやぎ NPO 情報ネット」の管理・運営

平成 13 年 4 月 6 日宮城県との委託契約成立。初年度ということで、データ入力フォーマット変更やシステム変更を行い、軌道に乗せた。

実績については別紙。

②FAX・mail 情報誌「こ・ら・ぼ」情報提供・編集

毎月「こ・ら・ぼ」に助成金情報などを提供し、Word で編集。データを県社協に送り、配信は、県社協が実施した。

提供回数：11 回（平成 13 年 5 月号～平成 14 年 3 月号）

③その他の編集

- ・米国デラウェア NPO マネジメント研修の報告書を編集。
(みやぎデラウェア NPO ネットより受託)
- ・ボランティア国際年 in みやぎの事業で、七夕チラシ作り、ボランティア啓発パンフ作成。
(ボランティア国際年 in みやぎ事業推進連絡協議会より受託)
- ・ボランティア国際年にあたって『ボランティア啓発パンフ』編集
(ボランティア国際年 in みやぎ事業推進連絡協議会より受託)

④マスメディアへの情報提供

- ・Date fm の番組で NPO 紹介やイベント紹介を原稿で提供。

放送回数：35 回（平成 13 年 8 月～平成 14 年 3 月）

Ⅲ. 他団体との連携・交流

- ① 宮城県社会福祉協議会ボランティア総合センター
FAX メール通信「こ・ら・ぼ」の発行やボランティアコーディネーター研修会、運営委員会などで協力、連携を図った。
- ② せんだい・みやぎNPOセンター
月刊「ゆるる」及び「NPOの高齢者福祉サービス情報」の販売を協力依頼。
- ③ 仙台市社協ボランティアセンター
ボランティアセンターに寄せられるボランティア募集の情報を掲載。
- ④ 仙台市市民活動サポートセンター
サポートセンター祭り「カラフルフェスタ」のパネリスト協力。
- ⑤ 地域づくり団体研修交流大会宮城大会実行委員会
大久保代表が副実行委員長を務め、2月群馬県にて開催された「地域づくり団体研修交流大会群馬大会」に参加し、研修した。
- ⑥ ボランティア国際年 in 宮城事業推進連絡協議
運営に協力し、大久保代表が運営委員長を務める。セタチラシ作成やボランティア啓発パンフ作成も担う。
- ⑦ 日本NPOセンター
「みやぎNPO情報ネット」上で検索ページやQ&Aへのリンクの依頼や全国の情報収集の関係から入会。

Ⅳ. その他

1. 講師等派遣実績：20件

- ① 仙台市南光台市民センター編集講座(6/19・20・26・27)
- ② 仙台青年会議所例会講演 (6/20)
- ③ 鹿島台町青年大学講座 (6/26)
- ④ 古川NPO支援センター講座 (7/10)
- ⑤ 仙台市市民活動サポートセンター「カラフルフェスタ」(7/21)
- ⑥ 小牛田町社会福祉協議会編集講座 (7/27・8/3・8/10・8/24・8/31・9/7)
- ⑦ 宮城県社協ボランティアコーディネーター研修会 (7/31)
- ⑧ シニアネット仙台「日米NPOフォーラム」(10/27)
- ⑨ 大河原町職員研修 (12/11)
- ⑩ 大衡村ボランティア友の会講演 (1/18)
- ⑪ 仙台市立商業高等学校NPO講座 (1/22)
- ⑫ 仙台市市民活動入門講座 (1/25)

2. 河北情報センター制作「NPO新時代」でNPO紹介

ケーブルテレビ「CAT-V」「キャベツ」で毎回AM11:00~PM8:00に20分サイクルで繰り返し放送。番組の司会進行を担当。

放送回数：10回（平成13年6月~平成14年3月）

6/15 杜の伝言板ゆるる 7/16 グループゆう 8/20 ACT53 仙台
9/11 CAP♡みやぎ 10/12 宮城善意通訳者の会 11/14 あかねグループ
12/05 わたげの会 1/17 片平たてもの応援団 2/27 職人集団住改善
3/26 ゆうの会